

②食育月間以外の月の取組

|                            |  |
|----------------------------|--|
| <p>提出都道府県名<br/>政令指定都市名</p> | <p>宮崎県</p>   |
| <p>取組市町村名<br/>取組団体・企業名</p> | <p>高鍋町</p>   |
| <p>取組の名称</p>               | <p>学校給食での特別栽培米の導入</p>  |
| <p>実施時期</p>                | <p>令和5年9月～令和6年1</p>  |
| <p>取組内容に該当する食育ピクトグラム</p>   |   |
| <p>取組内容</p>                | <p>町内における有機農業をはじめとする環境に配慮した農業の推進のため、小中学校4校の学校給食に町内産の特別栽培米を導入し、地域への定着を図った。児童・生徒に対しては、使用している米の説明資料を配布しており、環境負荷の低減や地産地消の推進に向けた取組として周知を行った。</p> <div style="text-align: center;"> <p>かんきょう こめ と</p> <p>☆環境にやさしいお米が取れました☆</p> </div> <p>竹崎地区の藤原さんが、環境にやさしい方法でお米を育てています。12月の第2～3週の給食は、そのお米を使った献立になりますので、おいしく食べてもらえたら嬉しいです。</p> <p>※12月8日は「有機農業の日」、16日は「地産地消の日」なので、この場にお届けすることにしました。有機農業は、環境にやさしい農業のこと、地産地消は、地域の農産物を地域で消費することです。高鍋町では、本町町と一帯に「有機農業を進めていこう1」という取組をしています。</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 10px;">  </div> <div> <p>環境にやさしいお米って、どんなお米なの？</p> <p>まず、環境にやさしい農業とは、土にも、水にも、生き物にもやさしい農業のことです。そして、今回お届けするのは、特別栽培という育て方をしたお米です。お米や野菜を育てるとき、早く大きくするために化学合成肥料を使ったり、作物が虫に食べられたり病気にかかったりしないように化学農薬を使ったりするのが一般的ですが、特別栽培はその回数や量を半分以下に減らして環境への負担を減らす栽培方法です。化学農薬・化学合成肥料を全く使わない「有機栽培」にもチャレンジしています。</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 10px;">  </div> <div> <p>農薬を減らして育てると、虫や病気にやられてしまわないの？とても大変そう。</p> <p>虫や病気に負けない元気な作物になるよう、花などを育ててそれを肥料の代わりにしたり、カキの葉がらを砕いて粉にしたものを田んぼにまいたりして、良い土になるように工夫しています。良い作物は良い土から生まれます。</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>現在、世界中でD.G.（持続可能な目標）という考え方が広まっています。これは「地球に負けないために、よりよい生活を送っていこう」という考えです。日本でもこうした流れを受けて「みどりの食料システム戦略」という政策により、環境にやさしい農業に取り組んでいこうという動きが強まっています。</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">(文庫件名：高鍋町農業政策課)</p> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">11月末に全校に配布した学校給食だより</p> |